

日本食品化学学会第 23 回学術大会 若手優秀発表賞受賞者のお知らせ

第 23 回学術大会では、若手優秀発表賞募集要項に従い、希望者の募集を行い、期限までに口頭発表 13 題、ポスター発表 35 題の応募がありました。ポスター発表については、応募多数の為、社会人部門 20 題、学生部門 15 題に分けて選考することとなり、口頭発表部門で 15 名の選考委員、ポスター発表社会人部門、学生部門ではそれぞれ 10 名の選考委員が選考基準に従い審査を行いました。表彰式は大会の最後に行われ、下記の 6 名の受賞者に対し、学会長の奥村克純先生（三重大学大学院生物資源学科教授）より表彰状と副賞が授与されました。

口頭発表部門 受賞者

❁ 赤澤 隆志（香川大学大学院農学研究科）

演題：A-2 オリーブ葉水抽出物による食品ゲルの物性改変

❁ 藤原 章雄（熊本大学大学院生命科学研究部細胞病理学分野）

演題：A-12 タマネギ成分のマクロファージ活性化制御を介した抗腫瘍作用と新たな抗ガン剤のリード化合物としての可能性

ポスター発表 社会人部門 受賞者

❁ 加藤 久喜（東京アライドコーヒーロースターズ株式会社）

演題：B-4 におい嗅ぎ分析をベースとした電子嗅覚システムによるコーヒーの産地識別

❁ 三原 義広（北海道薬科大学薬学部基礎薬学系医薬化学分野）

演題：B-17 シラカバ樹液の抗酸化作用と生活習慣病予防効果の検討

ポスター発表 学生部門 受賞者

❁ 廣川 侑美（日大院・生資科）

演題：B-28 食品廃棄物系バイオマスからのベンゼン環を含まない新規有機蛍光物質の生産

❁ 鈴木 湧太（信州大学農学部）

演題：B-36 THP-1 由来樹状細胞を用いた食物タンパク質の抗原感作性の評価

学会長と受賞者（2017 年 6 月 2 日、於：伊勢志摩ロイヤルホテル）

